

## 令和4年度第3回横須賀市市民協働審議会 議事概要

日時：令和5年（2023年）3月16日（木）

14：00～16：00

場所：横須賀市役所3号館3階 302会議室

【出席委員】志村委員、石塚委員、上田委員、門井委員、工藤委員、島田委員、手塚委員、山本委員、渡邊委員

【欠席委員】小倉委員

【事務局】地域支援部 鵜飼部長、山野井課長、若山係長、平田主査、里吉主任、加藤主任

【傍聴者】2名

### <配付資料>

- 資料1-1 令和5年度市民協働推進補助金事業の審査結果〔非公開〕
- 資料1-2 市民協働推進補助金の交付対象事業の選定に係る審査結果について（答申）案（審議会コメント含む）〔非公開〕
- 資料1-3 市民協働推進補助金の概要〔非公開〕
- 資料2-1 市民公益活動団体に対する新たな取り組みについて
- 資料2-2 市民公益活動人材育成研修受講奨励金利用イメージ

### <議事内容>

#### 1 開 会

会議の成立。（委員10名中、9名出席のため、会議は成立。）

会議資料の確認。

次第の「1 審議事項」において審議会意思決定の中立性及び公正な審議を確保するため、この部分を非公開とすることについて、全委員の承認を得て決定。

#### 2 審議事項

令和5年度市民協働推進補助金交付対象事業の審査結果について

審議の結果、令和5年度市民協働推進補助金の審査結果については専門部会の審査結果通り承認。

志村委員長から鵜飼部長あて答申書を手交

#### 3 報告事項

市民公益活動に対する新たな取り組みについて

事務局 （資料2-1、2-2を説明）

委員 令和5年度については、今までの案にあった広報支援補助金事業は実施しない

- が、将来的に実施を検討する可能性はあるのか。
- 事務局 前回までの審議会のなかで、団体が行う広報について支援をさせていただく事業について案をお示しさせていただき、委員の皆様からいろいろとご質問、ご意見をいただいた。それを踏まえて、現段階では補助金のスキームがまだ煮詰まっていないのではないかといい事、令和5年度に向けてはこちらの研修受講奨励金をしっかりやってきたい。この事業を進めるなかで、やはり市民公益団体に対して行う支援が、広報の分野において必要だということで、補助金の枠組みについてもしっかり練り上げられたということであれば、改めて予算要求して制度化するというところもあるかと思う。
- 委員長 令和5年度については、この研修受講奨励金をしっかり浸透させ、利用していただくことが大事。
- 委員 概要にある、対象講座とはどのようなものか。
- 事務局 かながわコミュニティカレッジの講座は毎年固定ではなく、年度による。具体的な講座は例年7月くらいまでに決定し、以前の資料によると、講座の単価は2,000円から15,000円とある。市として想定しているものは、地域づくりや団体運営についてのもの、ICT活用、広くとれば福祉や子供関連も考えている。申し込みが7月くらいから始まるので、そのくらいまでには講座のメニューも決まるはず。
- 委員 以前の資料では、講座単価が2,000円～15,000円とあるが、15,000円の講座でなくとも良いということか。
- 事務局 奨励金の支給が15,000円までということで、いくら講座を受講していただいても構わない。この金額は、過去の資料による講座単価の最高額に設定させていただいた。
- 委員 講座単価の上限額については、まだどの業者がコミカレを実施するか決まっていない状況であり、これから応募業者がプレゼンをするところである。令和5年度の入札の仕様書を見た限りでは1時間あたりの単価が少し上がっていたように思うので、もしかしたら講座の最高額についても上がる可能性がある。
- 事務局 昨今の物価高に関連して、講座受講料も値上がりするのではないかといい推測はしていた。今お示しさせていただいている15,000円というのは、予算要求において使った数字であり、要綱等についてはこれから整備する段階なので、様子を確認しながら金額については調整させていただきたい。

## 4 その他

### 市民協働推進係の事務の移管について

事務局から、令和5年度から事務が移管されることについて説明。審議会委員の任期終了の区切りで各委員より挨拶。令和5年度の審議会開催予定に関する事務連絡。

## 5 閉会